

津別町体験交流施設

■所在地	北海道網走郡津別町豊永	■木材使用量	170.00m ³
■設置者	津別町	うち地域材	106.97m ³
■構造	木造2階建	■使用樹種	構造 トドマツ
■延床面積	492.48m ²	内装 カラマツ他	



◆施設の概要

本施設はグリーンツーリズムなどの体験活動や、合宿等で都市から訪れる人々と町民が交流する拠点として、「愛林のまち 津別町」をイメージ、木の良さやぬくもりを感じる事が出来るデザインに配慮し、建設されました。

宿泊室には簡単な調理が可能なコンドミニウム設備を設置、長期滞在にも対応しており、また、ミーティングや様々な体験交流活動が行えるよう研修室を設けています。

◆工法等の特徴

津別町市街地の宿泊施設が相次いで経営を断念することになり、早急な宿泊施設の建設が利用者等から望まれたため、工期短縮を図り、道産トドマツを使用したプレカット工法（木造軸組工法）を採用しました。

◆整備に当たり苦慮したこと

短い工期の中で厳選した木製建具（特に地域材産）を揃えるのに大変苦労しました。

◆利用者の声

合宿で当施設を利用した屈強なラグーマン達から「ハードな練習でたまった疲れを、木のぬくもりが癒してくれる」「木材がふんだんに使われていて、森林に囲まれた町のイメージにピッタリな建物だ」といった意見が聞かれました。